

TORO®

ワイヤハーネスキット
Workman® HDX-D 4-WD 汎用作業車荷台装着仕様車用
モデル番号132-6774

取り付け要領

⚠ 警告

カリフォルニア州

第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	バッテリーの接続を外します。
2	必要なパーツはありません。	–	フードを外します。
3	シフトレバー	1	シフトレバーを取り付けます。
4	ボールスイッチ用ブラケット ボールスイッチ ジャムナット9/16 インチ キャリッジボルト5/16 x 1 インチ ロックナット5/16 インチ	1 1 1 2 2	ボールスイッチを取り付けて調整します。
5	ワイヤハーネス ケーブルタイ	1 10	ワイヤハーネスを配設します。
6	リレー 遅延タイマー 六角ヘッドねじ1/8 x 5/4 インチ	3 1 3	リレーと遅延タイマーを取り付けます。
7	クラッチスイッチ クラッチスイッチ用ブラケット ポップリベット 平ワッシャ3/16 インチ ボルト3/8 x 3/4 インチ ナット3/8 インチ クラッチ延長ワイヤハーネス	1 1 2 2 2 1	クラッチスイッチを取り付けます。
8	必要なパーツはありません。	–	フードを取り付ける。
9	必要なパーツはありません。	–	バッテリーを接続する。



1

バッテリーの接続を外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車し、駐車ブレーキを掛け、荷台を上昇させ、荷台昇降シリンダをサポートで支え、エンジンを停止してキーを抜き取る。

▲ 警告

荷台に資材を積んだままで荷台を上昇させ、確実に支持しないと荷台が急に降下する可能性がある。適切に支持されていない荷台の下での作業は危険である。

- 整備・調整作業の前には必ずエンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜いておくこと。
- 荷台の下で作業するときは荷台もアタッチメントも空にし、昇降シリンダが完全に伸びた状態にして荷台を安全サポートで支える。

2. バッテリーカバーを取り外す。
3. バッテリーからマイナスケーブルを外すオペレーターズマニュアルを参照。

2

フードを外す

必要なパーツはありません。

手順

1. ヘッドライトの開口部でフードをつかみ、フードを持ち上げて、下側の取り付けタブをフレームの穴から外す図1。

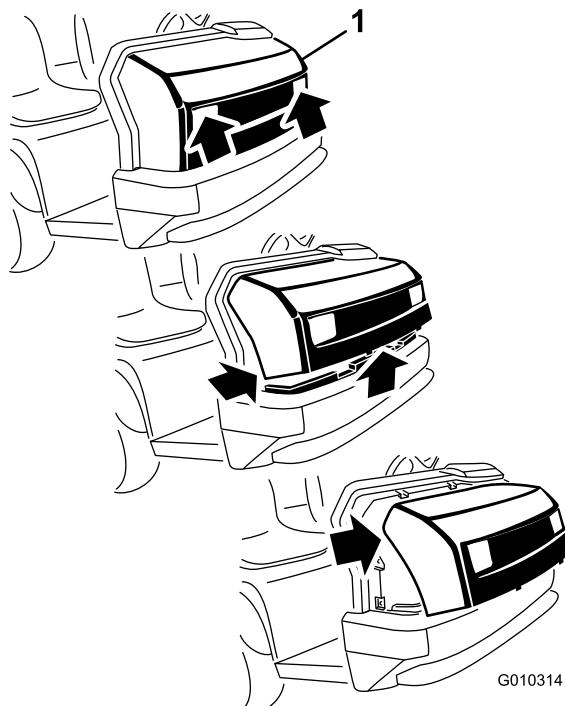


図 1

1. フード

2. フードの下側を手前に持ち上げてから下に引っ張り、上側の取り付けタブをフレームの穴から外す図1。

注 フードを外す前に、ヘッドライト用のコネクタに手が届く程度、コネクタの接続を外せる程度にフードを持ち上げる。

3. フードの上側を前に倒し、ヘッドライトからワイヤコネクタを抜く図1。
4. フードを外す。

3

シフトレバーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

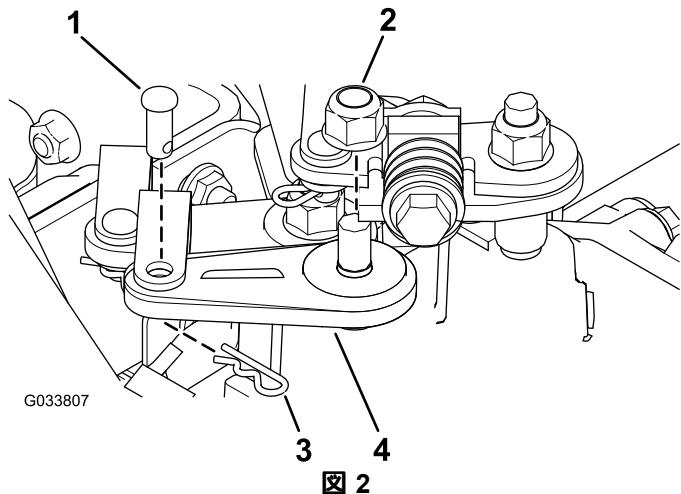
1	シフトレバー
---	--------

手順

- 1速後退レバーについているロックナットM10、ヘアピンコッター、クレビスピンを外してレバーを外す。

注 ロックナットM10、クレビスピン、ヘアピンコッターは次のステップで使用します。

- 先ほど外したロックナットM10、クレビスピンとヘアピンコッターを使ってシフトレバーを取り付ける図2。



1. クレビスピン
2. ロックナット(M10)
3. ヘアピンコッター
4. シフトレバー
3. ロックナットM10を、2,5992,712N cm 2.72.8kg.m = 230240in-lbにトルク締めする。

4

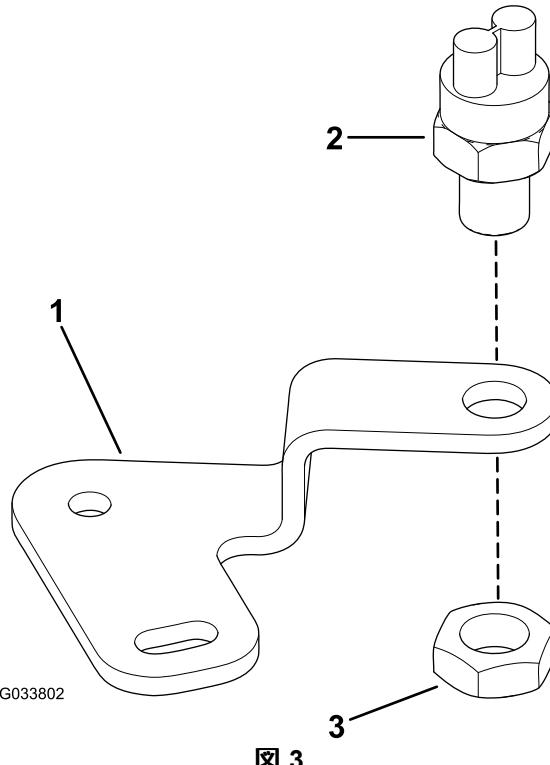
ボールスイッチを取り付けて調整する

この作業に必要なパーツ

1	ボールスイッチ用ブラケット
1	ボールスイッチ
1	ジャムナット9/16 インチ
2	キャリッジボルト5/16 x 1 インチ
2	ロックナット5/16 インチ

手順

1. シフトレバーをニュートラル位置にする。
2. ボールスイッチ用ブラケットにボールスイッチを取り付けるジャムナット9/16 インチを使って図3のように取り付ける。



1. ボールスイッチ用ブラケット 3. ジャムナット9/16 インチ
2. ボールスイッチ
3. ボールスイッチ用ブラケットをマフラーのフレームに取り付けるキャリッジボルト5/16 x 1 インチ2本とロックナット5/16 インチ2個を使用して図4のように取り付ける。

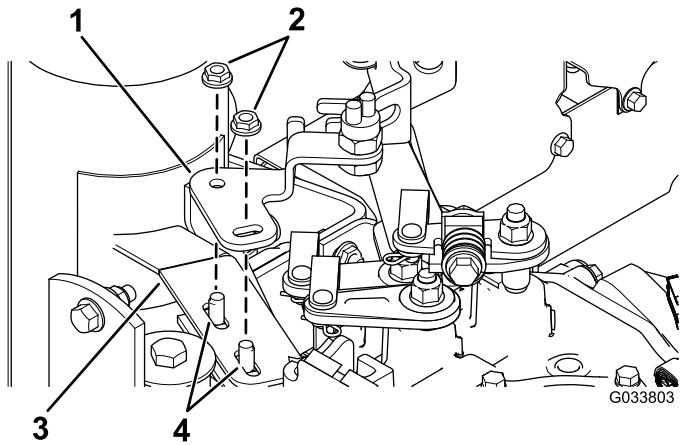


図 4

1. ボールスイッチ用ブラケット 3. マフラーのフレーム
 2. ロックナット5/16 インチ 4. キャリッジボルト5/16 x 1 インチ

4. ボールスイッチがシフトレバーの盛り上がり部分の前にあることを確認する図 5。

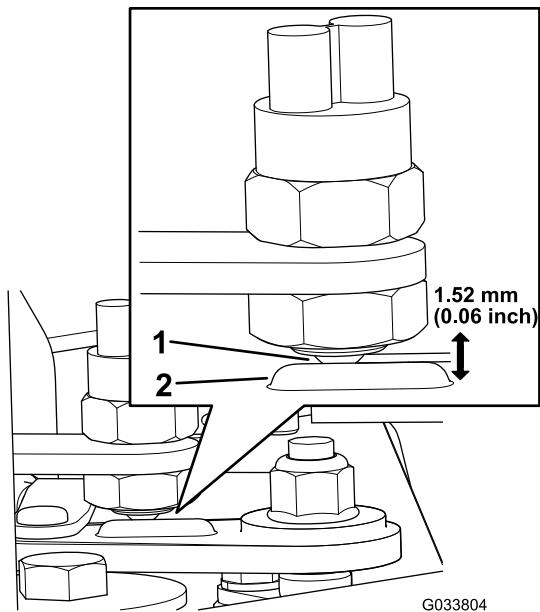


図 5

1. ボールスイッチの位置シフ 2. シフトレバーのこぶ
 トレバーの「こぶ」の前に
 あるのが正しい。

5. シフトレバーのこぶとボールスイッチの面との間のすきまが1.52mmになるように、ボールスイッチの位置を調整する図5。
6. ボールスイッチの2つの端子の間に導通試験器テスターや豆電球を接続する。
7. シフトレバーを1速ギアと後退ギアとの間で動かす。

注 ボールスイッチは、ニュートラルから後退に切り替える時に一瞬だけ導通があるのが正常です。

5

ワイヤハーネスを配設する

この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス
10	ケーブルタイ

手順

注 ワークマンにデファレンシャルインタラプタキットが取り付けられている場合には、上側クラッチスイッチをバイパスしてください。

1. ワイヤハーネスの reverse switch というラベルのついた枝を、車両前部から運転台の下にあるワイヤバルクヘッドの開口部に通し、運転席側のフレームレールからトランスミッションアセンブリの上部へ導く [図 6](#)。

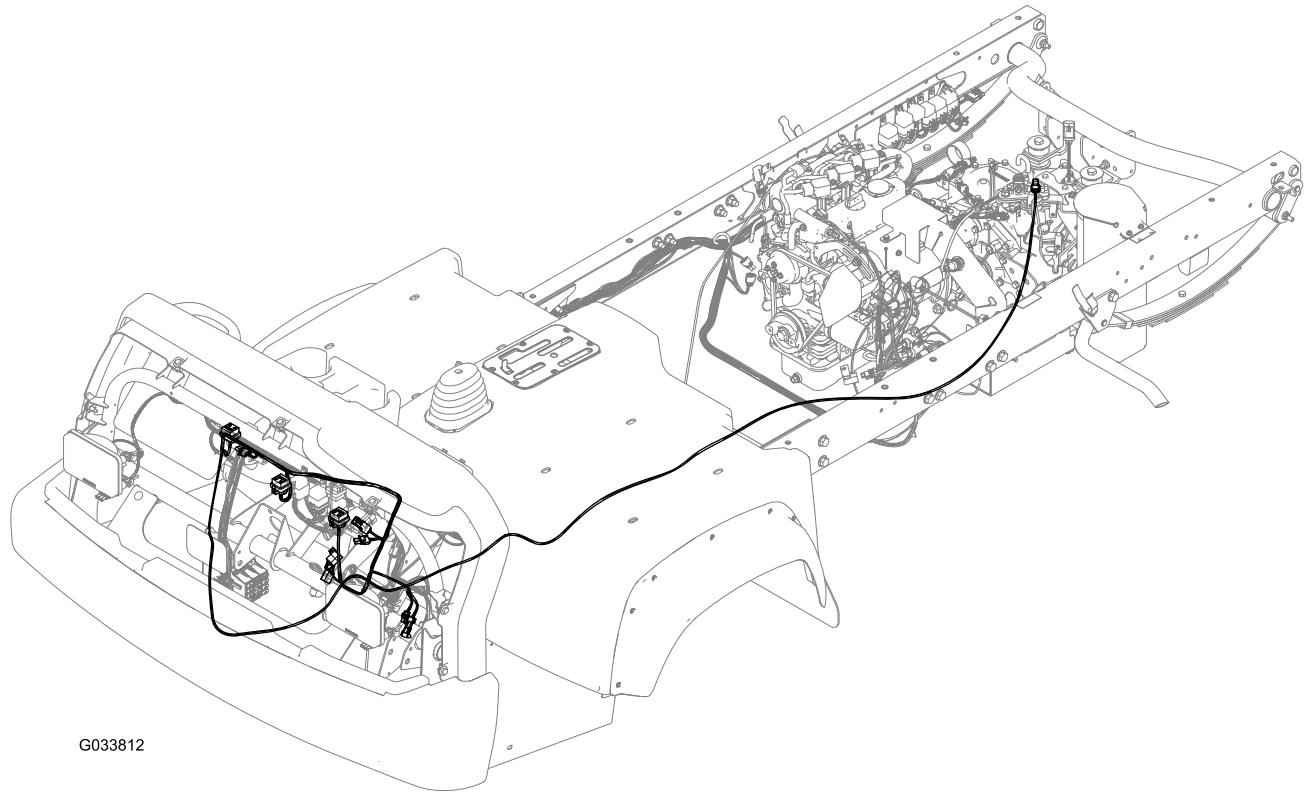


図 6
ワイヤハーネスの配設ルート

2. 必要に応じ、ケーブルタイでワイヤハーネスを機体に固定する。

重要 ハーネスは、高温になる場所や可動部の近くを避けて固定してください。

3. ブレーキコネクタ、四輪駆動バイパスコネクタ、クラッチコネクタを、新しいハーネスのコネクタに接続する [図 6](#)。

重要 まず、車両のハーネスのコネクタの接続を外してキットのハーネスに接続し、次にキットのハーネスのコネクタを、車両のコネクタが接続されていた場所に接続する。き

6

リレーと遅延タイマーを取り付ける

この作業に必要なパーツ

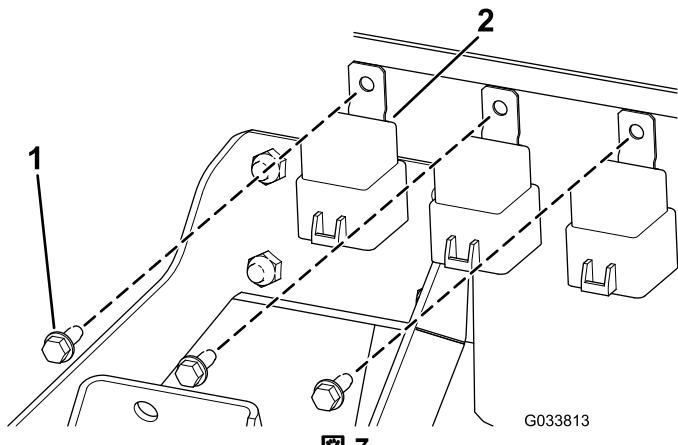
3	リレー
1	遅延タイマー
3	六角ヘッドねじ1/8 x 5/4 インチ

手順

1. 六角ヘッドねじ1/4 x 5/8 インチ3本を使って、[図7](#)に示すように、3個のリレーをコントロールパネルのフレームに固定する。

注 コントロールパネルのフレームの後部に、リレーを取り付けられる穴があります。

すでに他のアタッチメントが取り付けられている場合には、コントロールパネルのフレームにあるどの穴を使っても構いません。



1. 六角ヘッドねじ1/8 x 5/4 インチ 2. リレー

2. ワイヤハーネスのコネクタを3つのリレーに接続する[図8](#)。

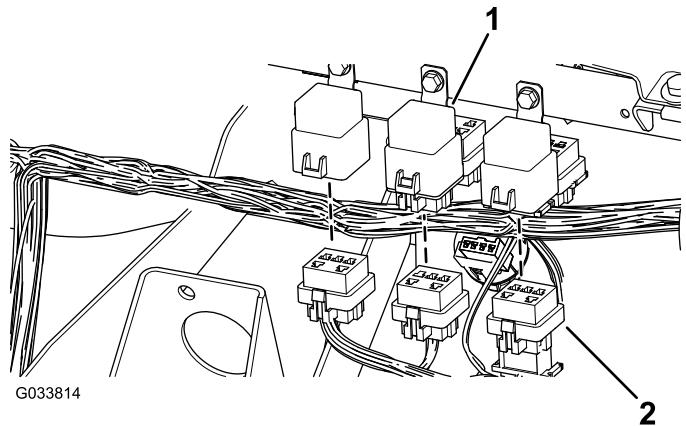


図8

1. リレー
2. ワイヤハーネスのコネクタ

3. 遅延タイマーに、one second delay timer というラベルのついたコネクタを接続する[図9](#)。

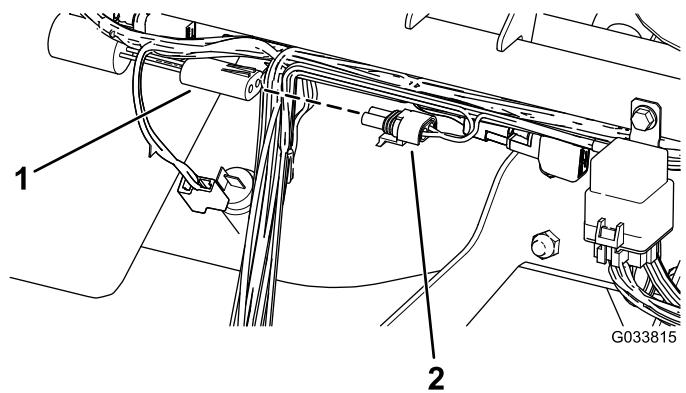


図9

1. 遅延タイマー
2. ワイヤハーネスのコネクタ

4. ケーブルタイを使ってワイヤハーネスをコントロールパネルに固定する。

7

クラッチスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	クラッチスイッチ
1	クラッチスイッチ用ブラケット
2	ポップリベット
2	平ワッシャ 3/16 インチ
2	ボルト 3/8 x 3/4 インチ
2	ナット 3/8 インチ
1	クラッチ延長ワイヤハーネス

手順

1. クラッチスイッチ用ブラケット、クラッチスイッチを取り付けるポップリベット2本と平ワッシャ 3/16 インチを使って図 10 のように取り付ける。

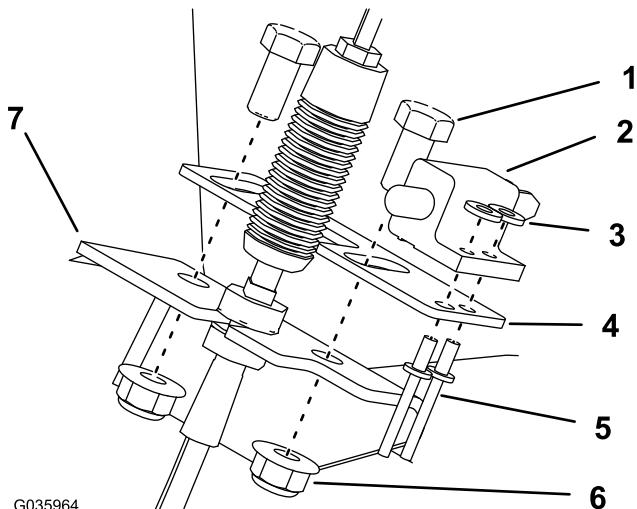


図 10

1. ボルト 3/8 x 3/4 インチ 5. ポップリベット
2. クラッチスイッチ 6. ナット 3/8 インチ
3. 平ワッシャ 7. クラッチケーブル用ブラケット
4. クラッチスイッチ用ブラケット

2. クラッチスイッチとクラッチスイッチ用ブラケットを、クラッチケーブル用ブラケットに取り付けるボルト 3/8 x 3/4 インチ 2 本とナット 3/8 インチ 2 個を使用して図 10 のように取り付ける。

注 クラッチペダルを一杯に踏み込んだときに、クラッチスイッチが作動し、その時にク

ラッチスイッチブラケットがクラッチペダルに干渉しないことを確認してください。

3. クラッチスイッチについているワイヤハーネスを取り外す。
4. 車両のワイヤハーネスを、クラッチ延長ワイヤハーネスに接続する図 11。

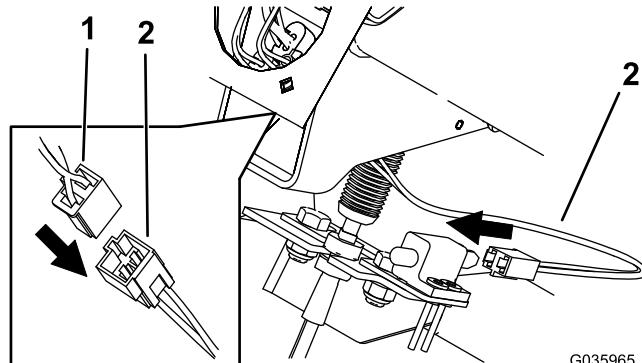


図 11

1. 車両のワイヤハーネス
2. クラッチ延長ワイヤハーネス

5. クラッチ延長ワイヤハーネスをクラッチスイッチに接続する図 11。

6. デジタルテスターで、クラッチペダルを一杯に踏み込んだときに、クラッチスイッチに導通が出ることを確認してください。、

注 クラッチペダルを一杯に踏み込んだとき以外には、導通があつてはなりません。クラッチペダルが、クラッチスイッチから離れた時だけ導通があるようにしなければなりません。

8

フードを取り付ける

必要なパーツはありません。

手順

1. ライトを接続する。
2. 上側の取り付けタブをフレームの穴に差し込む。
3. 下側の取り付けタブをフレームの穴に差し込む。
4. フードが上下左右の溝にしっかりとはまっていることを確認する。

9

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. バッテリーのマイナスケーブルを接続するオペレーターズマニュアルを参照。
2. バッテリーカバーを取り付ける。